

新リース会計基準対応！ リース会計基準の基礎実務

NOMA ONLINE BUSINESS SEMINAR

配信期間

合計受講時間
約5時間（ワーク時間含）

申込期間

2025年 **11/1** (土) ~ **11/30** (日) 2025年 **11/27** (木) まで

いつでもどこでも繰り返し受講可能！効率よく学べる！

■開催にあたって

- ① リース取引の種類や特質などの基礎的事項から会計処理まで、演習を含みながら実務的な内容を解説いたします。
- ② 新リース会計基準の適用が2027年度以降に開始となります。
現行のリース基準を基礎から学んでいただいたのち、新リース基準についても演習を交えて実践的に学んでいただきます。
- ③ リース会計基準を基礎から学びつつ、新リース会計基準の適用にも備えていただけます。

■本セミナーのゴール

- ・リースに関する会計基準の考え方を学び、現行リース基準及び新リース基準のいずれにも対応可能な基礎力を養う
- ・現行リース基準の会計処理を、基礎から実務に活用できるレベルで身に着ける
- ・新リース基準で変更となる論点を理解し、演習を通して実務に活用できるレベルで身に着ける
- ・新リース基準の適用をタイムリーかつ円滑に行えるよう、適用準備のポイントを理解する

- ✓ 資料はデータ提供
- ✓ 繰り返し視聴可能
- ✓ 倍速機能付き
- ✓ 講師に質問可能

対象

- 経理・財務・税務ご担当者様
- リース会計基準の基礎から
新リース会計基準まで学びたい方

受講料

会 員 (1名) : 35,200 円 (税込)

一 般 (1名) : 42,900 円 (税込)

受講の流れ



※本会申込ページ



お申込み

- ① 本会HPよりご希望の講座を検索
- ② または二次元バーコードを読み取って
お申込み



URLが届く

お申込み後、3営業日程度で
視聴用URLが記載されたメールが届きます



ご受講

配信期間内にメール記載のURLから
ログインし、受講します
※ご質問は、配信期間中にサイト内で
受け付けます

受講画面イメージ



- ・スマートフォンでも受講可能です
- ・拡大したい画面を選択して視聴できます
(講師/資料/板書/全体のカメラ等)
- ・受講画面から講師へ質問もできます
受講画面の様子は下記URLもしくはQRから確認できます
<https://youtu.be/5ZcOOEnmNHE>



・株式会社ファシオが運営するDeliveruサイトに配信いたします。
・参加券と請求書はご連絡担当者様宛に郵送します。
・領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきます。
・URL送付後のキャンセル料は100%を申し受けます。(視聴URL等を記載した案内メールは、お申込後3営業日程度で送信開始いたします。)

・視聴案内メールは、no-reply@deliveru.jp から送信いたします。
・カメラ・マイクは不要です。
・テキストは視聴ページからダウンロード可能です。
・セミナーの録音・録画や資料の複製、お申込みいただいていない方の閲覧等は固くお断りいたします。

1. はじめに

- 1-1 リース会計基準の動向
- 1-2 現行基準と新基準の概要

2. 現行リース基準

- 2-1 ファイナンス・リース取引の判定
- 2-2 ファイナンス・リース取引に係る借手の会計処理
- 2-3 ファイナンス・リース取引に係る貸手の会計処理
- 2-4 オペレーティング・リース取引に係る借手及び貸手の会計処理

3. 新リース基準

- 3-1 リースとは？
 - ーリースの識別
- 3-2 リース期間
 - ーリース期間の決定

3-3 借手のリース取引に係る会計処理

- ーリース構成部分とリースを構成しない部分
- ー認識の免除
- ー使用権資産及びリース負債の計上額
- ー使用権資産及びリース負債の会計処理
- ー使用権資産に関する簡便的処理
- ー契約条件の変更
- ーリース負債の見直し

3-4 貸手のリース取引に係る会計処理

- ーリース構成部分とリースを構成しない部分
- ー貸手リースの種類
- ーファイナンス・リース
- ーオペレーティング・リース

4. 新リース基準導入のポイント

新基準導入までのアプローチ（案）

※最新の動向・情報を盛り込むため、内容を一部変更させていただきます場合がございます。

講師プロフィール

SYS Accounting Group合同会社 COO
公認会計士

さとう ゆう
佐藤 優 氏

【講師略歴】

- 2011年に新日本有限責任監査法人（現、EY新日本有限責任監査法人）入所後、上場企業（主に電機メーカー及び物流会社等）に対する会計監査・J-SOX監査、その他任意監査業務に従事
- 2014年から有限責任監査法人トーマツIFRSアドバイザリーグループに所属し、IFRS導入支援業務（IFRS新基準対応PJの運営含む）、IPO準備会社に対するIFRS・日本基準の決算支援業務に従事。また、決算期統一・決算早期化支援業務の他、RPA導入に伴う決算業務改善支援業務、グループ会計方針統一支援業務、勘定科目定義書作成支援業務など幅広い業務に従事。その他、外部セミナーへの登壇や、専門誌への寄稿を行う
- 2019年に独立開業し、現在はSYS Accounting Group合同会社にて、上場企業に対する連結決算業務改善支援業務、上場企業に対するIFRS新基準導入後の業務プロセス改革支援業務、IPO準備会社に対するIFRSや日本基準の連結決算支援業務のほか、外部セミナー講師を担当している

※年間の講座スケジュールを本会 HP で公開しております。

TOPICS 事業のトピックス

本会 HP 画面です

民間向けセミナー：

※2023年度～2024年度「年間開催計画」

本部事務局（東京） 関西本部 / 中部本部 / 九州本部 / 北

